

第4回 2024.2.4

しゃべくりエイト

ふたば8町村の復興とその先へ

～双葉郡の現実と夢と希望～



当日参加OK!

開催日時

2024 **2/4** 日曜 13:30～16:00

定員

50名

会場

大熊町交流施設
Linkる大熊 多目的ホール

(〒979-1306 福島県双葉郡大熊町大字大川原1207-1)

参加対象

双葉郡内の地域住民及び双葉郡内への帰還や移住に関心のある方々

TIME TABLE

プロローグ (双葉郡8町村を象徴するイベントの紹介)

13:30 開会

13:35 **第1部** 双葉郡の今 (ふたばエイト)

14:30 **第2部** 4コミュニティによる対談
(熊女 × 浪女 × 富女 × 双葉町女子)

15:40 エンディング

15:50 閉会

今回のしゃべくりエイトは?

「しゃべくりエイト」は、双葉郡の復興や暮らしをテーマにした情報発信イベント。

第一部では、双葉郡で行われたイベントや中間貯蔵施設の映像をもとに「双葉郡の今」をまちづくり会社の職員が深堀トーク。第二部では、発足したばかりの女性だけのコミュニティ『熊女』×『浪女』×『富女』×『双葉町女子』による対談が実現! 女性目線で双葉郡の魅力などをテーマに意見交換を行います。

申込方法

記載のQRコードより
お申し込みください。



ふたばエイト(双葉郡まちづくり協議会)って何?

福島第一原子力発電所に近い福島県双葉郡の各まちづくり会社からなる協議会。
8町村の連携と情報共有および関係・交流人口の拡大を目的に活動しています。

共催 / 一般社団法人 Fukushima連携復興センター・ふたばエイト(双葉郡まちづくり協議会)

※本事業は「復興庁被災者支援コーディネート事業」の一環で開催します。

登壇者紹介

※都合により出演者が変更になる可能性があります。

ファシリテーター

株式会社 Oriai

谷田川 佐和 さん
やたがわ さわ

第1部 【ふたばエイト(双葉郡まちづくり協議会)】

●8町村を象徴するイベントの紹介／双葉郡の今

一般社団法人 まちづくりなみえ

大和田 瑠奈(おおわだ るな)

一般社団法人 葛尾むらづくり公社

山口 和希(やまぐち かずき)

一般社団法人 ふたばプロジェクト

田口 隼人(たぐち はやと)

一般社団法人 おおくままちづくり公社

片岡 翔(かたおか かける)

一般社団法人 とみおかプラス

根本 直哉(ねもと なおや)

一般社団法人 かわうちラボ

渡辺 柚香(わたなべ ゆか)

一般社団法人 ならはみらい

西出 貞善(にしで さだよし)

株式会社 広野町振興公社

幸森 千尋(ゆきもり ちひろ)

第2部 【双葉郡内 4コミュニティによる対談】



今や総勢約 50 人！移住者・帰還者関係なし
年齢問わず、とっても仲良しな大熊の女子たち♡大熊に住む・働く女子が増え始め、LINE グループ『キュートでハッピーな大熊女子の集い』略して“熊女”が誕生しました！



2023 年 5 月 LINE グループ「煌めく浪女！」スタート。浪江に暮らす・関わる年代問わずな女子たちで BBQ を楽しんでいます♪
「一人ひとり煌めく浪女たちの日々にきらめきを★」をモットーにつながっています。



富岡町で暮らす・働く女子たちがゆるっと集まれるコミュニティの入口となれば、との思いでできた LINE グループ「花もゆるる豊富女たち」。今ではバレーボールサークルが派生してできたりしています。
今後も情報発信や集まりの機会をゆるゆると作っていければと思っています。



2022 年 8 月に帰還困難区域が一部解除された双葉町に、いま暮らしているのは 100 人ほど。他の町に比べると、まだまだ住んでいる人が少ない双葉町で、年代関係なく、気軽にゆるくつながる輪をつくり始めています。双葉町に暮らす女性として、感じていることをお話できればと思います。

一般社団法人 ふくしま連携復興センターとは？

ふくしま連携復興センターは、東日本大震災・福島第一原子力発電所事故が投げかけた課題を教訓として、その課題解決に取り組む多様な主体が連携を深化させ、「共に助け合う市民社会・ふくしま」を目指しています。



本イベントの様子は後日 YouTube にアップいたしますので 予めご了承ください。

◀◀◀ ふたばエイト YouTube チャンネルはこちら /

問い合わせ先

一般社団法人 ふくしま連携復興センター

〒960-8062 福島県福島市清明町1-7 大河原ビル2 階)
TEL: 024-573-2732 (担当: 菅野・鈴木(啓)・齋藤) / Mail: shien@f-renpuku.org
当日連絡先: 080-3333-0978

